

土曜教室 節分

2月2日（土）、土曜教室で恒例の節分が行われました。節分についてボランティアが受講生に簡単に説明をしたあと、4名のボランティアが鬼のお面を被り地下1階にある2つの教室と3階の教室を順番に闊歩しました。受講生達は、その鬼を相手に豆を撒き、節分気分を味わいました。この日、初めて豆撒きという行事を知った受講生も多く、驚きとともに大喜びでした。



土曜教室 ひな祭り

3月2日、ひな祭りのイベントとして、お手玉検定協会・立川お手玉の会の指導のもと「お手玉遊び大会」が開かれました。当日参加した36名の受講生を3グループに分け、お手玉の指導を受けながら頑張りました。級位認定の方法は、10級から1級まで、それぞれの級で、①使用のお手玉の数、②お手玉の遊び方、③お手玉を上げる回数、④お手玉をしながら唄う歌（うさぎ、シャボン玉、どんぐりころころ等）が決められており、一番やさしい10級から始めて、一番難しい1級を目指して次々と挑戦するというものです。途中、クリア出来なかった級がその人の認定級になり、最後の1級までクリアできた人は1級です。各グループに数人いたようです。皆さんそれぞれ級認定書を貰いました。日本古来のお手玉遊びを、物珍しそうに、笑いながら行いながらも一生懸命でした。最後に、皆でジャンケンの勝ち抜きを行い、勝った人にボランティア手作りのひな人形が授与されました。

